

◇生命環境化学科(環境・クリーンエネルギー専攻)における進級及び卒業の要件は、次のとおりです。

【環境・クリーンエネルギー専攻 令和8年度(2026年度)入学用】

区 分		2年への進級	3年への進級	4年への進級	卒 業	
一般共通科目	◎ 必修	2学年に進級するためには、一般共通科目・共通基礎科目・専門科目に関して、 自由単位を除き 、30単位以上を修得していなければなりません。	3学年に進級するためには、一般共通科目・共通基礎科目・専門科目に関して、 自由単位を除き 、68単位以上を修得していなければなりません。	4学年に進級するためには、実験科目の必修12単位および生命環境化学ゼミの必修2単位を含め、一般共通科目・共通基礎科目・専門科目に関して、 自由単位を除き 、104単位以上を修得していなければなりません。	16単位	
	○ 選択必修				-	
	選 択				14単位	
	小 計				30単位	
共通基礎科目	◎ 必修				8単位	
	○ 選択必修				6単位	20単位
	選 択				-	
	小 計				28単位	
専門科目	◎ 必修				18単位	
	○ 選択必修				14単位	48単位
	選 択				-	
	小 計				66単位	
合 計		30単位	68単位	104単位	124単位	

<注意>

◇上の表で進級に必要なとされている単位数についてはあくまで最低限のものであり、修得単位数がこの数値を上回るような履修計画を立てることが重要である。進級時の修得単位数が、進級要件単位数と同じくらいの数値の場合、将来的に留年する可能性が高くなるので注意すること。

<履修上限について>

◇1年間に履修できる単位数の上限は、49単位とする。
但し、自由単位の科目及び教職課程の科目の単位は含めない。
なお、成績優秀学生については53単位を上限とする。

<自由単位について>

◇各学年の進級及び卒業に必要な単位数の中には、自由単位を含めることができない。
自由単位は、次のとおり、各教育課程に規定した単位数を超えて修得した単位のことをいう。
①一般共通科目において、必修16単位を含め、30単位を超えて修得した単位。
②共通基礎科目において、必修8単位、選択必修6単位を含め、28単位を超えて修得した単位。
③自由単位科目(△印の科目)及び教職科目にて修得した単位。

<選択必修単位について>

◇共通基礎科目において、選択必修単位6単位を超えて修得した単位数については、選択単位に含める。
◇専門科目において、選択必修単位14単位を超えて修得した単位数については、選択単位に含める。

<進級及び卒業判定について>

原則として、
◇2年への進級は、休学期間を除き、1年以上在学している1年の学生を対象とする。
◇3年への進級は、休学期間を除き、2年以上在学している2年の学生を対象とする。
◇4年への進級は、休学期間を除き、3年以上在学している3年の学生を対象とする。
◇卒業は、休学期間を除いて4年以上在学し、卒業研究を修了している4年の学生を対象とする。
卒業には、所定の学費を全納していなければならない。

<留年生の進級・復級について>

◇留年した学生が留め置かれた学年で、自由単位を除き、所定の単位を修得した場合は、教授会の審議を経て該当学年への進級を認める。

<早期卒業について>

◇早期卒業については、早期卒業の認定基準を満たしていなければならない。